

■ ホームページアドレス <http://www.city.hachioji.tokyo.jp/>
モバイル(携帯電話)版 <http://www.city.hachioji.tokyo.jp/m/>

■ 八王子市役所の代表電話
☎ 0426-26-3111

まちを思う心が人を動かし—まちが元気に

特集

『協働』

2005年



私たちのまち八王子では、いきいきと、躍動感にあふれた活動を行う市民の皆さんを見ることができます。やり方や場面は違っても、まちに『元気』を与えてくれています。それは、「まちを思う心」を持った人同士が集い、地域

やまちと連携・協力し合い、大きな力を生み出しているからでしょう。このつながりが「協働」の始まりです。今号では、市内で活躍しているたくさんの市民活動団体の中から、本市と協働している一部の皆さんを紹介します。

もくじ(主な内容)
▶ 1~7…特集『協働』
2005年 ▶ 8・9…ごみ・資源物・し尿の年始の「収集日」の確認をなど
▶ 10…けんこう

市長メッセージ 夢—はちおうじ

新年、明けましておめでとうござい
ます。

皆さんの中には、初春を高尾山で
迎えられた方も多いと思います。昨
年、その山頂からの眺望が国土交通
省の『関東の富士見百景』に選ば
れました。

今高尾山周辺では首都圏中央連
絡自動車道(圏央道)の建設が進め
られています。私は建設にあたり、こ
の魅力ある自然が損なわれること
のないよう、国に強く要請。国もこれ
を重く受け止め、環境や自然に配慮
した「道づくり」が実現することに
なりました。南北方向の幹線道路が
少ない多摩地区にとって圏央道がも
たらす効果は計り知れませんが、6つ
の放射状の高速道を結ぶ圏央道だ
けに、本市は「東京の西の玄関口」と
して、人物・情報が集積することで
飛躍的な発展が期待されています。

昨年の世論調査で「割近くの方
が本市に住み続けたい」と回答されて
います。その最大の理由は「緑の豊か
さ」。圏央道はその環境を大切にし
つつ新たな経済活動を生み出す、ま
さに本市にとって「21世紀のシルクロ
ード」になると確信しています。

新年にあたり、私は将来のふるさ
とを思う市民の皆さんと心を一つに
して「元気なまち八王子」づくり
に邁進して参る決意です。

(市長 黒須隆一)

人と人が笑顔で支え合って

人と人が、それぞれの持ち味を出し合って支え合う。そこには、とても大きなパワーと笑顔が生まれるようです——これも協働のかたちの一つ。

交流は盤面の上で

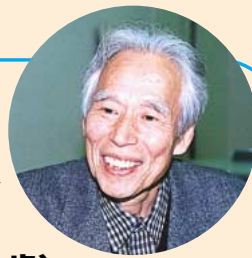


時には真剣勝負に

「南大沢将棋同好会」は、南大沢保健福祉センターの将棋講座が縁となって結成されました。平成14年からはボランティアで小・中学生を対象に将棋教室を開催。子どもたちと高齢者の交流の場にもなっています。
※1～3月の将棋教室の日程は11ページに掲載しています。

南大沢将棋同好会
会長

渡辺 由三さん(75歳)



私たちは、南大沢保健福祉センターをよく利用しているので、センターのために何か協力できることはないかと考えていました。そんな時に、市から将棋教室の講師の依頼がきたんです。

子どもたちには将棋だけでなく、礼儀も学んでもらいたいと思っています。ですから、将棋を指すときには必ず「お願いします」とお互いにあいさつをすることから始めるようにしています。そうはいても、学校の先生ではないので、将棋をしているときは「おじいちゃん」と呼ばれながら和気あいあいとした雰囲気です。趣味が人の役に立つなんて素晴らしいことですね。

おとなも集まる 遊び場を作ろう



八王子子どもの
居場所づくり
プロジェクト
炭谷 晃男さん
(51歳)



サタデースクールでの実験教室

「八王子子どもの居場所づくりプロジェクト」では、市民企画事業補助金を受け、子どもたちが自らが居場所を作ること支援するために活動中。その一環としてサタデースクールへの講師の派遣や各種イベントの開催などを行っています。(1ページの写真も活動の一つ、サタデースクールでのラグビー教室)

今の子どもたちは家の中でゲームばかりしててなかなか外で遊ばないですね。私たちが子どもたちの居場所がほしいんです。そこで子どもたちが安全に遊べる居場所づくりを支援してゆこうと活動を始めたんです。
小学校のサタデースクールへの講師の派遣などはその一つです。市内のどこでも同じように自立した居場所づくりの活動ができるようにするためです。そして、子どもたちだけでなく、高齢者を含めた多世代の人たちが交流できるコミュニティの場に発展させてゆけたらと願っています。

舞台芸術で自己表現を



気持ちを全身を使って表して

AIR-空-パフォー
ミング・アーツ
研究会代表
風姫さん(47歳)



多摩地区には障害者の福祉施設がたくさんありますが、演劇やダンスなどの舞台芸術で自己表現をする場がなかったんです。保護者の皆さんからの要望もあり、何とか実現できないかと考えていました。そんな中、昨年、市の市民企画事業補助金のことを知り、舞台芸術に触れてもらおうと、西東京アクターズスクールを企画しました。資金面のめどがたつこと、人材にも恵まれたこともあり、やっと夢がかなった感じがします。

「AIR-空-パフォーミング・アーツ研究会」は、地域に開かれた表現活動の場を作ること、それを担うサポーターの養成などを目的に設立。平成15年に「西東京アクターズスクール」を企画し、市民企画事業補助金を受け、障害者が自分の思いを表現する場を提供しています。

子どもたちの信頼関係を築いて

CCS世界の子どもと
手をつなぐ学生の会
宮本 妙理さん(20歳)



日本語がわからない外国の子どもたちは、周囲とのコミュニケーションがとれないこともあって本当は明るい子でも、暗くなってしまうことが多いんです。みんなと違うからと一歩退いてしまったり…。そこで、日本語や学校の勉強を教えるだけでなく、年齢の近い私たちがお姉さん、お兄さん代わりになって悩みなどを聞いて、信頼関係を築くことも大切になっています。

毎年12月には、イヤーエンドパーティーを開催するんですが、その中で、子どもたちが自分の国のことを、いきいきと話してくれるのを見ると活動して良かったなと思いますね。

「CCS世界の子どもと手をつなぐ学生の会」は、大学生が外国の子どもたちの学習や精神面・生活面などを支援しようと平成5年に本市で結成されました。現在は市の国際交流コーナーの運営にも参加。小・中学生を対象に、週2回活動を行っています。



お兄さん代わりになって



ひまわり
小嶋 紀子さん(55歳)

私たちは、身近な問題を一緒に考えた
り、人と人が互いに助け合えたりする
そんな地域をつくらせてゆきたいと「ひま
わり」を立ち上げました。その活動の一
つが、桐田中原公園と神谷原公園をき
れいで安全なスポットにしようとする公
園アドプトへの参加です。下枝のせん定
をして明るくなった公園では、以前より
多くの子どもたちが遊んでいます。
清掃が終わった公園で、お茶を飲みな
がらおしゃべりを楽しんだり、お互いが
得意料理を教え合う会も開いたりして
います。こうした機会を増やして、互
いと人がつながってゆく「輪」を広げ
てゆけたらと思っています。

公園アドプト制度には、現在117団体にご協力いただい
ています。その団体の一つ「ひまわり」では、15名の会員の皆さ
んが桐田中原公園、神谷原公園の清掃、除草などをして地域
環境の向上にご尽力されています。



料理を教え合うことも



ひと掃きひと掃に心を込めて

公園清掃で広がる人の「輪」

町会や商店、授産施設…沿道の人たちが一体となって



木馬工房の皆さんも活躍

萌友会(ほうゆうかい)代表
横山 正次さん(76歳)



市役所通りは、市役所に行く人たちが通る、い
わば市の「顔」といえる通りなのに、以前はす
ごく汚れていました。それに、植え込みも荒れ放題。
そこで、沿道の町会や老人会、商店などの皆さん
に声掛けをしました。その時、授産施設の木馬工
房の皆さんが、快く引き受けてくれ、毎月1回清
掃活動に参加してくれることになったんですよ。
これが、会を結成して市の道路アドプト制度に参
加する大きな支えになりましたね。

今では、通行する皆さんに「とてもきれいにな
った」と喜んでもらっています。きれいにしていると、
通る人も汚しちゃういけないと思うんでしょうね。

道路を地域のものとして受け入れ管理をお願いす
る道路アドプト制度。現在5つの団体などに活動して
いただいています。「萌友会(ほうゆうかい)」では、2
つの町会、老人会、商店、授産施設などの皆さん60
名が市役所通り(日吉町交差点～市役所)で清掃活
動などをされています。

まちの「顔」もみるみるきれい

まちづくりを自分たちの手で

公園や道路といった生活の中にある公共施設。そ
れを地域で受け入れ、自分たちで守り、新たに生ま
れ変わらせる—これも協働ならではのカタチです。



小田野中央公園を市民
の手でつくる会会長
船引 孝昭さん(65歳)

名所の一つになれば…

昨年の8月からワークショップ(研究集会)を開催して公園
の計画案を作り始めました。どういふものにしたらいいか、地
域の皆さんからアンケートを取ったり、現地見学会を行ったり
しています。いろいろな意見が集まっているので、計画の具
体的な内容はこれから決めてゆきます。

私としては、せっかく関わったからには八王子の名所の
一つとなるような公園にできたらと思っています。川と雑木
林という今ある環境をいかして、子どもたちがはだして遊べ
て自然に親しめるような…。それと、これから先もあらゆる年
代の人たちに楽しんでいただける公園にしたいですね。

市は、地域の皆さんとの協働による手づくり公園推進事業を
進めています。現在、小田野中央公園では町会や自治会、福祉
施設、市民活動団体が計画段階から参加し、地域の特色をい
かした公園づくりに取り組んでいます。



昨年行った現地見学会で



子どもたちにもできる作業がいっぱい

昨年9月に子安町四丁目目完成した「子安濱
村こかげ公園」は、地域の皆さんが設計から植栽
などの整備までを行う新しい形の公園づくり
「手づくり公園」の第1号です。公園づく
りには、地元町会の子安東四丁目町会の皆さんが
参加して花壇作りや芝生張りを行いました。現
在は、地元の人々に愛着を持って公園アド
プト制度による維持管理を行っていただいています。

手づくり第1号 「子安濱村こかげ公園」



八王子みやげといえば「桑の葉ブランド」

地域生活文化研究所
柳内 秀夫さん(65歳)



かつて八王子は養蚕が盛んで「桑の都」と呼ばれるほど、まちの中にクワの木がそこかしこにありました。さらにクワの葉には、血糖値を抑えるなどの効用があり、健康にもいいといわれています。そこで、このクワの葉を使った八王子の「名産品」をつくれないうという声があがったんですよ。

私は和菓子職人ですが、洋菓子、乳製品、製麺などいろんな業種の方が参加しています。商品の開発では、試食会に来てくれた方の感想や、お互いの意見を参考に、試行錯誤を繰り返しています。将来は八王子のおみやげといえば「桑の葉ブランド」といわれるようにしたいですね。

「地域生活文化研究所」は地域の活性化をめざし、八王子の歴史・風土に根ざした名産品作りに取り組んでいます。今年度から市民企画事業補助金を受けて活動を行い、昨年のいちようまつりではクワの葉を使ったお菓子やうどんなどを販売し大好評でした。



クワの葉を使ったドラ焼きも

いちようまつりでも大好評



サイバーシルクロード
八王子運営委員
檜山 竹生さん(46歳)

社員の約7割、その家族まで含めると約250人が市内に住んでいます。そこで、まちをより良くするために、何かできないかと思いついたんです。その二つとして、わが社独自の無線通信技術を使ったホームページでの高尾山ライブ映像の配信を始めました。昨年11月のアクセス件数は4万件を超えました。この調子で「観光のまち八王子」を広められればいいですね。

この取り組みは、企業にとっても無線通信技術の向上につながるんです。他の企業もそれぞれが持っている技術をいかした地域貢献を考えれば、さらにまちが明るく活性化してゆくこと間違いなしですよ。



ライブカメラを遠隔操作

このまちで
技術をいかしたい



ライブ映像では目の出や紅葉も

アイデアが活力を創出

いろいろなアイデアを具体化してゆく。その中で、人と人、人と地域との交流がまちの活力を創出する——この「元気の素」を作り出すのも協働です。



作品にふと足を止めて



阿久津さんの作品

さまざまな人に
見てもらえる機会に

多摩美術大学大学院
2年
阿久津 優さん(33歳)



パンダってかわいいですよ。まずはかわいさで作品に目を留めてもらいたい。タイトルに込めた思いを見てほしいのです。パンダは親子の絆(きずな)が強いといわれるので、今回のタイトル「ボク生まれてよかった?」で見る人が親子関係について考える切っ掛けになればいいな……。

市役所などの公共施設に、作品を置けるのは嬉しいことです。日ごろ彫刻などに興味がない方にも目を留めてもらえる機会になると思います。から、あとできればアンケートなどでそういう方たちの感想を聞けるようになると思います。学生たちにとって今後の参考になると思います。

夢美術館と多摩美術大学の共催で昨年10月12日から12月4日まで、彫刻学科教職員・卒業生・学生の作品32点を、市役所本庁舎、ビュータワー八王子、いちようホールに展示。行き交う人の目を楽しませていました。



仮想から実現へ向けて

多摩美術大学
河合 香奈子さん(29歳)

私は卒業生ですが、学芸員の資格を取るために博物館学を学んでいます。多摩美術大学の学生にとってはなじみ深い鑑水ですが、この地区を博物館と考えるとイベントを提案することで、改めて知ること、考えることがたくさんありました。

今回、鑑水にある「絹の道資料館」で発表できる機会を与えられたことで、レポートが仮想ではなく、人と人がつながってゆける、小さな一歩になったように感じています。地域の皆さんと一緒に参加することで、味わい深いエコミュージアムが実現できたら素敵ですね。



絹の道資料館でレポートをレイアウト

地域を一つの博物館と見立てまちを活性化させる「エコミュージアム推進事業」。多摩美術大学で博物館学を学ぶ学生が、鑑水地区を一つの博物館と考え作成したレポートを絹の道資料館で昨年12月に公開し、皆さんのご意見をいただきました。市は、これを事業の参考とし、大学との協働の切っ掛けにしたいと考えています。

ごみ・資源物・し尿 年始の「収集日」の確認を

年始のごみや空きびん・空き缶などの資源物、し尿の収集日は次のとおりです。年始に出る多量のごみは度に出さずに、数回に分けてお出しください。

問い合わせはごみ減量対策課(☎20・7256、FAX26・4506)へ。

■可燃ごみの収集

▼月・木曜日収集地区：1月4日(火)から

▼火・金曜日収集地区：1月5日(水)から

※1月10日(祝)は、通常どおり月・木コースの収集を行います。

■不燃ごみ、空きびん・空き缶の収集

各地区とも4日(火)からの収集該当曜日から

■新聞・ダンボール

新聞は12日(水)から、ダンボールは19日(水)から

■プラスチック、ペットボトル、雑誌・雑誌、紙パック

地域で異なりますので、お住まいの地区の収集カレンダーでご確認を

■粗大ごみの持ち込み

4日(火)から。燃やせる粗大ごみは戸吹清掃工場(☎92・5389)・館清掃工場(☎65・2570)・燃やせない粗大ごみは戸吹不燃物処理センター(☎92・3221、事業系不燃ごみは持ち込み不可)へ

※持ち込み処理手数料は、1キログラムにつき15円。ただし、5キログラム未満は切り捨て、5キログラム以上は切り上げて10キログラム単位で計算します。

■し尿収集

4日(火)から

市の職員(保育士)と嘱託員(身体に障害のある方)を募集

①市職員(保育士)

資格 昭和55年4月2日以降に生まれた方で保育士の資格を有する方、または平成17年3月末までに資格を取得する見込みの方

募集人数 若干名

1次試験日 1月30日(日)

申込受付日 1月18日(火)、19日(水)

②市嘱託員(身体に障害のある方)

対象 身体障害者手帳の交付を受けていて自力で通勤でき、介助者なしに勤務できる方

職種 事務(週30時間勤務)

任用期間 4月～来年3月

募集人員・報酬 若干名・月約20万円

選考日 1月23日(日)

申込受付日 1月14日(金)、17日(月)

申込用紙の配布 ①②とも1月4日から市役所4階職員課各事務所クリエイトホール1階学習情報プラザ、市のホームページで

問い合わせ 職員課(☎20・7203、FAX21・1298)へ

ハガキ・封書のリサイクル 収集は1月17日～2月18日

皆さんの中には、受け取ったハガキや封書を処分できずに困っている方も多いのでは…。そこで市は郵便局と協力し、回収ボックスによりプライバシーを守り

ながら、ハガキと封書を収集します。

収集期間は1月17日から2月18日まで。回収ボックスは市内の各郵便局に設置しますのでご利用ください。

▶ 昨年はハガキ97万枚分を回収

昨年1月に行った回収では、皆さんのご協力により2千420キログラム、ハガキに換算して96万8千枚分が集まり、トイレットペーパーなどに再生されました。今回もご協力をお願いします。問い合わせは、ごみ減量対策課(☎20・7256、FAX26・4506)へ。



▶ 窓付きの封書や写真付きのハガキも出せます

償却資産の申告はお早めに

事業に使用している機械・器具・備品などの資産は「償却資産」です。これらは固定資産税の課税対象となります。

1月1日現在で償却資産を所有している方や事業所は、毎年申告が必要です。申告書の提出期限は1月31日まで。申

告期限の間際は、窓口が大変混雑しますので、早めの申告をお願いします。

なお、事業用の資産をお持ちで申告書が届いていない場合などは、資産税課(☎20・7221、FAX27・5918)までご連絡ください。

講座「男女共同参画の原点を探る」

男女共同参画センターでは、現在8名の市民の方に「プランナーズ」としてご協力いただき、講座の企画などを一緒に考えています。今回の講座は、このプランナーズの皆さんが企画したもの。ぜひ、ご参加ください。

日時・テーマなど 下表のとおり

会場 クリエイトホール視聴覚室など

定員・費用 30名(先着順)・無料

申し込み 1月5日から電話またはファックスで男女共同参画センター(☎48・2230、FAX44・3910)へ

※1歳～就学前のお子さんを15名(先着順)お預かりしますので申し出を。

男女共同参画講座日程表

日 時	テーマ・講師
1/29(土) 午後2～4時	女性の人権と国連 お茶の水女子大学講師・大西祥世さん
2/12(土) 午後2～4時	女子差別撤廃条約をひも解く 明治大学助教授・堀口悦子さん
3/12(土) 午後2～4時	平等実現への道 十文字学園女子大学教授・橋本ヒロ子さん

読み聞かせのレベルアップ講座 絵本の楽しさを伝えよう

今、絵本の読み聞かせは小学校や保育園、幼稚園、児童館などで広がっているほか、高齢者施設などでも注目されています。そこで市と八王子子ども文庫連絡協議会では、現在読み聞かせの活動をしている方を対象に、レベルアップのための講座を行います。

対象 小学校、保育園、幼稚園、老人ホームなどで読み聞かせをしている方

期日・内容 ①1月18日…心と心を結ぶ読み聞かせ、②25日…お年よりと絵本でちょっといい時間、③2月1日…おはなしを子どもに(ストーリーテリング)

時間 午前10時30分～12時30分

会場 中央図書館



▲想像力も膨らんで

講師 ①練馬区すずらん文庫・渡辺順子さん、②子どもの本研究家・山花郁子さん、③くにたちお話の会・平塚ミヨさん

定員 各50名(先着順)

費用 無料

申し込み 1月5日から電話または直接、中央図書館(☎64・4321、FAX62・2789)へ

市民スキー競技大会

▶
昨
年
の
大
会
か
ら



対象 市内在住・在勤・在学の方

期日 3月13日(日)

種目・部門 大回転競技…小学生、中学生、女子(1・2部)、男子(1～5部)

会場 レーシングキャンプ野辺山(長野県)

定員 150名(先着順)

費用 2,000円(中学生以下は1,000円)

申し込み 1月4日～2月14日に費用を持って直接、市役所8階スポーツ振興課(☎20・7335、FAX26・8554)、または八王子スキー連盟事務局(ベストスキーサービス内、上野町38-1☎26・5961)へ

健康体操教室 楽しみながら健康・体力づくりを

市民の皆さんの健康・体力づくりをお手伝いすると共に、スポーツの楽しさをお届けします。皆さんが用意された会場へ指導員が直接伺い、健康体操を指導。回数は3か月間で8回行います。なお、会場は各グループで確保してください。

対象 市内在住・在勤で18歳以上の方が毎回10名程度参加できるグループ(初めてのグループを優先)

内容 ストレッチ(軽い運動)、または簡単エアロビクス

期間 4～6月の月～木曜日(全8回)

時間 午前10～11時、または午後2～3時

費用 無料(会場費・保険料は自己負担)

申込用紙の配布 各市民センター・事務所・体育館、南大沢・中央公民館、市民球場、いちょうホール、あったかホール、長房ふれあい館、恩方・上川農村環境改善センター、市役所8階スポーツ振興課で

申し込み 申込用紙に必要事項を記入して、1月14日(必着)までに郵送または直接、八王子市役所8階スポーツ振興課(〒192-8501、問い合わせ☎20・7335、FAX26・8554)へ



講座「おいしく・楽しく・幼児食」

栄養士の話や親子食材合わせゲームを通して、お子さんの食事やおやつについて一緒に考えてみませんか。

対象 市内在住で平成14年生まれのお子さん(第1子)とその保護者

日時 1月25日(火)午前10時～11時30分

会場 保健センター(平岡町)

定員・費用 18組(先着順)・無料

持ち物 麦茶・コップ・いつも食べているおやつ(1回分)

申し込み 1月4日から電話で保健センター(☎25・9128、FAX27・5887)へ

●乳・幼児健診

3～4か月・1歳6か月・3歳児健診について該当するお子さんの保護者に健診通知を郵送しました。通知に指定された会場で健診を受けください。なお、該当する方で通知の届かない場合は、保健センター(☎25・9128)へご連絡を。

対象▶▼3～4か月児健診：平成

健診センター(☎25・9128)へ

けんこう

保健と医療のコーナー



16年9月生まれのお子さん ▼1歳6か月児健診：平成15年6月生まれのお子さん ▼3歳児健診：平成13年12月生まれのお子さん ※3歳児健診未受診の方は、4歳前まで受けられます。日程は保健センターへ問い合わせを。

●歯の健康相談

歯科衛生士による歯の健康相談を行います。

対象▶市内在住で40歳以上の方
内容▶歯ぐきからの出血、歯磨きの方法など(健診や治療は行いません) 日時▶1月28日(金)午前9時30分～11時30分 会場▶保健センター(平岡町) 費用▶無料
申し込み▶1月4日から電話で保健センター(☎25・9128)へ

結核予防接種(集団接種)日程表

会 場	ツベルクリン	判定・BCG	受付時間 (太字は午後)
保健センター(平岡町)	1月8日	1月10日	9:00～12:00 1:00～2:00
横山事務所	1月11日	1月13日	9:30～11:00
加住事務所	1月11日	1月13日	2:00～3:00
恩方市民センター	1月12日	1月14日	9:30～11:00
横山南市民センター(柗田町)	1月12日	1月14日	2:00～3:30
元八王子市民センター	1月18日	1月20日	9:30～11:00
石川市民センター	1月18日	1月20日	1:30～3:00
由木中央市民センター	1月19日	1月21日	9:30～11:00
市民体育館	1月19日	1月21日	2:00～3:30
元八王子市民センター	1月25日	1月27日	9:30～11:00
大和田市民センター	1月25日	1月27日	1:30～3:00
保健センター南大沢分室	1月26日	1月28日	9:00～10:30
由井市民センター	1月26日	1月28日	2:00～3:00
保健センター南大沢分室	2月1日	2月3日	9:00～10:30
横山南市民センター(柗田町)	2月1日	2月3日	2:00～3:30
子安市民センター	2月2日	2月4日	9:30～11:00
由木東市民センター	2月2日	2月4日	1:30～2:30
北野事務所	2月8日	2月10日	9:30～11:00
川口事務所	2月8日	2月10日	2:00～3:00
八王子保健所(旭町)	2月15日	2月17日	9:30～11:00
中野市民センター	2月15日	2月17日	1:30～2:30
長房市民センター	2月16日	2月18日	9:30～10:30
浅川市民センター	2月16日	2月18日	1:30～2:30
保健センター(平岡町)	2月22日	2月24日	9:00～10:30

●結核(ツベルクリン・BCG)予防接種

4月1日から結核予防法施行令が改正され、BCG接種の対象年齢が3歳11か月から生後6か月未満(6か月になる日の前日)までとなります。対象年齢内で未接種のお子さんは左表の日程で接種をしてください。

対象▶接種当日、市内に住民登録があり、3歳11か月以下で未接種のお子さん(今回はじめて対象となる平成16年4月18日～16年10月31日生まれのお子さんには、すでに予防接種を郵送しています)
会場・日時▶左表のとおり ※予約は必要ありません。ご注意▶

接種当日、医師が不適当と認めるほか、次のお子さんは接種を受けられません ▼37.5度以上の熱がある ▼重い急性疾患にかかっている ▼予防接種や外傷などによるケロイドがある ▼麻しん(はしか)・風しん・ポリオ・おたふくかぜ・水ぼうそうなどの予防接種後4週間以内 ▼三種混合・日本脳炎などの予防接種後1週間以内 ▼麻しん(はしか)・風しん・おたふくかぜ・水ぼうそうなどにかかっている確率が高いか、治ってから4週間以内 ▼突発性発疹・手足口病などのウイルス性疾患にかかっている確率が高いか、治ってから1週間以内 ※次のお子さんは会場の医師に相談を。



募集

■演劇ワークショップ「つかまえる」

ジブン!!」の参加者

対象 市内在住・在勤・在学中で中学生以上の方 練習日時 2月15・22日 3月1・8日の午後7～9時
会場 ちゅうホール 講師 デイリーアウルシターの皆さん 定員 20名(抽選) 費用 5千円
申し込み「演劇ワークショップ」と住所・氏名(ふりがな・年齢・電話)・フックス番号を書いて1月31日(消印有効)までにハガキまたはフックスで、八王子市学園都市文化ふれあい財団(〒192-0066 本町24-1 ☎21-3005、FAX 21-3011)

講座・教室

■家庭教育学級公開講座

対象 市内在住・在勤の方 内容 創造力を育てる遊び(小学3年生以下向け) 日時 1月18日(火) 午前10時～正午 会場 横山南市民センター 定員 20名(先着順)

費用 無料 申し込み 不要 直接会場へ 問い合わせ 中央公民館(☎48-2232)

■社会人セミナー「ストレスを考える」
日時 1月30日(日) 午後2～4時
会場 クリエイトホール視聴覚室
講師 臨床心理士・高橋耕さん
定員 72名(抽選) 費用 200円
申し込み 往復ハガキに「ストレス」と住所・氏名・年齢・電話番号・返信面のおて名を書いて1月20日(必着)までに八王子市中央公民館(〒192-0082 東町5-6 ☎48-2232)

■成人講座「童謡と唱歌を学ぼう」
日時 2月2・9・15・23日の午後2～4時 会場 クリエイトホール
講師 童謡唱歌を歌う会・串田明さん 定員 25名(抽選)
費用 800円 申し込み 往復ハガキに「童謡」と住所・氏名・年齢・電話番号・返信面のおて名を書いて1月12日(必着)までに八王子市中央公民館(〒192-0082 東町5-6 ☎48-2232)

■ゆうゆうシニアセミナー「万葉集を楽しむ」
対象 60歳以上の方 日時 1月31日、2月7・14・21・28日、3月7・14・28日の午前10時～正午 会場 クリエイトホール第5学習室
講師 古典研究家・五嶋靖弘さん
定員 20名(抽選) 費用 千600円
申し込み 往復ハガキに「万葉」と住所・氏名・年齢・電話番号・返信面のおて名を書いて1月20日(必着)までに八王子市中央公民館(〒192-0082 東町5-6 ☎48-2232)

番号・返信面のおて名を書いて1月20日(必着)までに八王子市中央公民館(〒192-0082 東町5-6 ☎48-2232)

■染織の体験講座「多摩織」
日時 1月30日(日) 午前8時30分～午後5時 会場 八王子繊維貿易館(八幡町)など 定員 25名(抽選) 費用 2千円
申し込み 往復ハガキに「多摩織」と住所・氏名・年齢・電話番号・返信面のおて名を書いて1月15日(必着)までに八王子繊維物工業組合(〒192-0053 八幡町11-2 ☎24-8800) 問い合わせ 産業政策課(☎20-7379)

■子育て学習会「ベビーマッサージ」
対象 市内在住で5～7か月のお子さんとその保護者(2人1組で経験者を除く) 日時 1月20日、2月17日の午前10時30分～正午
会場 地域子ども家庭支援センター「みなみ野」 講師 国際ボランティア協会・内田朱美さん 定員 10組(抽選) 費用 無料
申し込み 往復ハガキに「ベビーマッサージ」と住所・氏名・お子さんの名前と生年月日・電話番号・返信面のおて名を書いて1月10日(必着)までに八王子市地域子ども家庭支援センター「みなみ野」(〒192-0916 みなみ野6-1-1 ☎35-4152)

■子育て学習会「離乳食」
対象 市内在住で1歳未満のお子さん(第1子)をお持ちの方 日時 1月27日、2月16日の午前10時～正午 会場 地域子ども家庭支援センター「みなみ野」 講師 八王子私立保育園協会給食研究会・橋本薫さんほか 定員 各20名(抽選) 費用 無料
申し込み 往復ハガキに「離乳食」と希望日・住所・氏名・お子さんの名前と生年月日・電話番号・返信面のおて名を書いて1月12日(必着)までに八王子市地域子ども家庭支援センター「みなみ野」(〒192-0916 みなみ野6-1-1 ☎35-4152) ※お子さんを10名(抽選)お預かりします。ハガキに「保育希望」とお書き添えを。

■IT講習会(視覚障害者向けコース)
対象 市内在住・在勤・在学中で18歳以上の初心者 内容 パソコンの電源の入れ方、音声読み上げソフトやインターネットの利用方法、文字入力など 日時 1月23日・2月20日の日曜日の午前10時～12時30分(全4回) 会場 心身障害者福祉センター 定員 5名(抽選)
費用 600円 申し込み 1月5・12日に電話で心身障害者福祉センター(☎24-5850) ※受講者1名にサポートが1名付きます。

■シニアボランティア「子ども将棋教室」
対象 市内在住の小・中学生 内容 期日 初級 2月5日、3月5日 中級 1月15日、2月19日、3月19日 時間 午前10時～11時30分 会場 南大沢保健福祉センター(☎79-2205) 定員 各30名(先着順) 費用 無料
申し込み 不要 直接会場へ

■健康レク教室
対象 市内在住で60歳以上の方 内容 ボールゲームリズム体操など 日時 1月27日、2月24日、3月24日の午後1時30分～3時30分 会場 南大沢保健福祉センター(☎79-2205) 定員 各25名(先着順) 費用 無料
申し込み 不要 直接会場へ

催し

■夢美術館「シャガール展」ギャラリートーク
1月16日まで開催している「シャガール展」の出品作品について学芸員が解説します。
日時 1月10日(祝) 午後3～4時
会場 夢美術館(☎21-6777)
費用 無料(観覧料は別に必要)
申し込み 不要 直接会場へ
※展示替えのため、1月17日から19日までと28日から2月2日まででは休館します。また、1月20日から27日まででは城所祥(版画)の常設展示(無料)のみとなります。

■世界の人とふれあいタイム「ルーマニアのお話」
日時 1月16日(日) 午後1時30分～3時30分 会場 国際交流センター(八王子スクエアビル11階 ☎42-7091) 定員 40名(先着順) 費用 無料
申し込み 不要 直接会場へ



催し

■ぽつかばか倶楽部

対象：未就学のお子さんとその保護者 内容：ミニミニ運動会や親同士の情報交換と交流 日時：1月13日(木)午前10時～午後1時 会場：クリエイティブホール第2学習室 定員：30組(先着順) 費用：1組200円(2歳以上のお子さん1人増えるごとに100円) 持ち物：弁当(希望者のみ) 申し込み：不要 直接会場へ 問い合わせ：八王子子ども劇場(☎45・1739)、または中央公民館(☎48・2232)

■長池ネイチャーセンターの催し
内容：日時：①絵手紙教室：1月8・23日の午後2～4時、②植物勉強会：8・22・29日の午後1～3時、③書道教室：9日午前10時～正午、④色鉛筆画教室：19日午後2～4時、⑤子ども科学実験教室「ふくろうのペレット」：22日午前10時～正午 対象：⑤のみ小学3年生以上の方 定員：⑤のみ32名(先着順) 費用：各100円 申し込み：1月5日から電話で長池ネイチャーセンター(☎78・4616)

■市民映画館
作品：「老翁村見聞記」 出演：長門裕之ほか 日時：1月15日(土)午前10時～正午、午後2～4時 会場：クリエイティブホール視聴覚室 定員：各72名(先着順) 費用：無料 申し込み：不要 直接会場へ

へ 問い合わせ：中央公民館(☎48・2232)

■シネマフレスコ

作品：「雲の上の五郎座」 出演：榎本健一ほか 日時：1月8日(土)午前10時～11時30分、午後2時～3時30分 会場：南大沢公民館(☎79・2208) 定員：各70名(先着順) 費用：無料 申し込み：不要 直接会場へ

■シアター川口

作品：「名もなく貧しく美しく」 主演：高峰秀子 日時：1月9日(日)午前10時～12時10分、午後2時～4時10分 会場：川口公民館(☎54・8450) 定員：各70名(先着順) 費用：無料 申し込み：不要 直接会場へ

■ロビーコンサート

日時：1月8日(土)午後0時15分～0時45分 演奏者：山本葉紗子さん、吉岡真理子さん(ピアノ) 入場料：無料 会場：いちょうホール(☎21・3005)

■郷土の響きシリーズ

内容：第8回「マイチンギョーバンド 世界大会総合優勝記念・都立片倉高校吹奏楽部特別演奏会」 開演日時：2月26日(土)午後4時 会場：市民会館 入場料：千500円(全席自由) チケット発売：1月8日(土)午前10時からいちょうホール、市民会館、南大沢文化会館、学園都市センターで 電話予約：同日午後1時からいちょうホール(☎21・3005)で

スポーツ

■市民ネオテニス大会

対象：中学生以上で6～10名の団体 期日：2月6日(日) 会場：市民体育館 費用：1チーム500円 申し込み：市役所8階スポーツ振興課と市民・甲の原体育館にある申込用紙に記入して直接、または郵送でファクスで1月14日(必着)までに八王子市役所スポーツ振興課(〒192 8501 ☎20・7335、FAX26・8554)

■屋外運動施設の利用開始

野球場(市民球場を除く)とソフトボール場は3月20日(祝)から利用できます。

■市民球場の臨時休場

市民球場(☎22・6720)は芝生の張替工事のため3月20日から7月上旬まで利用できません。

■3月の運動施設の一般利用中止

野球場：市民球場：20～31日

▼西寺方：20・27日 ▼川町少年

救急診療

救急病院の案内(一日中)

- 救急テレホンサービス ☎042-521-2323
- 八王子消防署 ☎25-0119
- 東京都保健医療情報センター ☎03-5272-0303

夜間救急診療

- 内科・小児科 毎日の午後8～11時
- 夜間救急診療所(保健センター1F) ☎25-9910 平岡町18-3

小児休日・全夜間救急医療

- 偶数日…八王子医療センター ☎65-5611 館町1163
- 奇数日…東海大学八王子病院 ☎39-1111 石川町1838

休日産婦人科当番医

- 午前9時～午後5時
- 米山産婦人科病院 新町2-12 ☎42-5225

医療・健康心配ごと電話相談

- 毎日の午後8時～10時30分
- 夜間救急診療所 ☎22-9910
- 偶数日(全夜間と休日)
- 八王子医療センター ☎65-5611
- 奇数日(全夜間と休日)
- 東海大学八王子病院 ☎39-1111

休日歯科応急診療

- 午前9時～午後4時
- 保健センター2F 平岡町18-3 ☎25-9128

▼休日の内科・外科・小児科

2日(午前9時～午後5時)

高月整形外科 (外) 高月町360 ☎92-1115	真宮病院 (内) 南新町23 ☎25-0648
東中野診療所 (内) 東中野526-1 ☎74-1660	長房診療所 (内) 長房町567-2-28-101 ☎61-7667

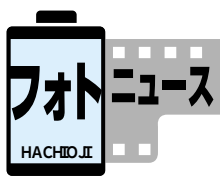
1日(午前9時～午後5時)

松本クリニック (内) 横川町924-2 ☎21-1318	京王八王子駅前診療所 (内) 明神町4-7-1京王駅前ビル5F ☎45-8228
森整形外科 (外) 大和田町5-26-1 ☎44-2671	たきうら医院 (内) 大塚224-1 ☎79-1045



"映像と伝統芸能"の観光大使が誕生

昨年11月25日、映画監督の斎藤耕一さんと、八王子車人形5代目の西川古柳さんが観光大使に就任されました。郷土を愛し、世界を舞台に活躍するお2人に、今後も八王子を広くPRしていただきます。なお、観光大使は、平成15年に就任された北島三郎さんと合わせて3人になりました。



：20・26・27日 ▼ 桐田少年：20・21・26・27日 ▼ 上柚木：25・30日
▼ 大塚：20日と27日の午前8時～正午、ソフトボール場Ⅱ ▲ 上柚木：27日の午前9時30分～午後1時40分 テニスコートⅡ ▼ 富士森：5・6・12・13・26・27日の午前9時30分～11時30分 ▼ 大塚：13日サッカー場Ⅱ ▼ 滝方原：6・12・13・20・27日 ▼ 川町少年：6・13日 ▼ 桐田少年：6・20日
■ 市民体育館トレーニング室女性専用時間の廃止
市民体育館(☎25・2305)では、毎週水曜日の午前9時から午後3時までの女性専用時間を廃止しました。1月5日(水)からは全日

その他

男女共用となります。

■ 成人ステイブル病が特定疾病患者福祉手当の対象に

特定疾病患者福祉手当の対象疾病に新しく成人ステイブル病が加わりました。対象は東京都難病医療券をお持ちで65歳未満の方(施設入所者を除く)です。所得制限など詳しくは障害者福祉課(☎20・7245)までお問い合わせください。
■ 20歳になったら国民年金に加入を20歳を迎える方には、八王子社会保険事務所から国民年金のご案内(兼加入届)が送付されます。市内

役所またはお近くの各事務所で加入手続きをしてください。誕生日の後に年金手帳、その約2週間後には納付書が八王子社会保険事務所から送付されます。問い合わせは八王子社会保険事務所(☎26・3511)、または国民健康保険年金課(☎20・7238)へ。
■ 取り壊し家は連絡を

平成16年中に取り壊した家は平成17年度の固定資産税と都市計画税が課税されなくなります。取り壊しに伴う滅失登記をしない方や未登記の家屋を取り壊した方は、資産税課(☎20・7223)までご連絡ください。
■ 木造住宅耐震診断補助金制度のご利用を

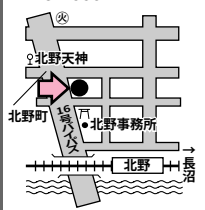
市は災害に強いまちづくりを推進するため、木造住宅の耐震診断に対して費用の一部を補助しています。対象となる住宅は昭和56年5月以前に建築された市内の在来工法による木造二戸建て専用住宅で補助額は、耐震診断に要する費用の3分の1以内、限度額が7万円となります。なお、利用される方は事前に建築指導課(☎20・7264)までご連絡ください。

■ 生産緑地地区の都市計画変更図書縦覧
市内に指定している生産緑地地区の一部を変更し、12月1日に告示しました。この都市計画変更図書は市役所6階都市計画室(☎20・7258)でご覧になれます。

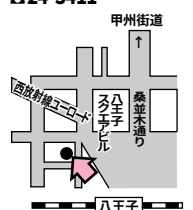
▼ 休日の内科・外科・小児科

10日(午前9時～午後5時)

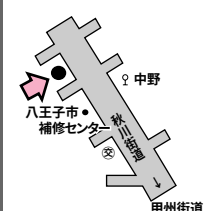
北野内科クリニック (内)
北野町562-4
☎43-1555



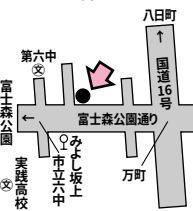
天野クリニック (外)
旭町6-12旭星ビル4F
☎24-3411



原田クリニック (内)
中野上町4-11-8
☎22-9297



大生医院 (内)
万町82-1
☎22-4769

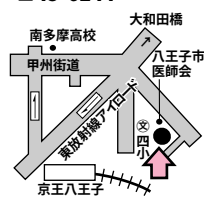


9日(午前9時～午後5時)

八王子クリニック (外)
横山町11-5
斗南堂ビル4F
☎43-3717



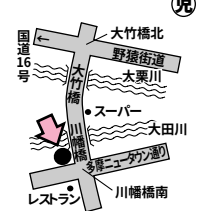
田中内科医院 (内)
明神町2-11-1
☎45-6144



はざま中山クリニック (外)
東浅川町709-1
新都市はざまビル1F
☎68-3500



熊沢内科クリニック (内)
松木31-18
☎70-3331

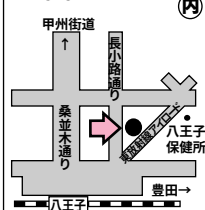


3日(午前9時～午後5時)

渡辺医院 (内)
長房町373-2
☎63-3263



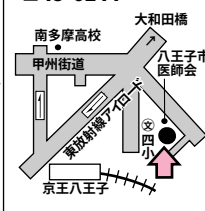
豊泉胃腸科外科病院 (外)
旭町12-12
☎45-9111



東中野診療所 (内)
東中野526-1
☎74-1660



田中内科医院 (内)
明神町2-11-1
☎45-6144



【費】入会金1,000円、月5,000円 【問】

★八王子失語症友の会 【対】失語症の方 【日】毎月第3水曜日の午後1～4時 【会】心身障害者福祉センターなど 【費】入会金1,000円、年3,000円 【問】

★富士見詩吟の会 【対】初心者 【日】毎月第2・4水曜日の午後1時20分～5時 【会】大和田市民センターなど 【費】月500円 【問】

★童謡「のぎく」 【日】毎月第2・4金曜日の午前10時～11時30分 【会】子安市民センターなど 【費】月2,000円 【問】

★コーラス「赤い鳥」 【日】月3回の火曜日の午前10時～11時30分 【会】子安市民センターなど 【費】月3,000円 【問】

★ピアノ・サークル・ハーモニー 【日】月3回の火曜日の午後3時40分～4時40分 【会】南大沢公民館など 【費】月3,450円 【問】

★ハンドベルサークル「ティンカーベル」 【日】毎月第4水曜日の午前10時～11時30分 【会】学園都市センターなど 【費】月1,500円 【問】

★しの笛同好会 【対】60歳以上の初心者 【日】月2回の火曜日の午後1～4時 【会】東浅川保健福祉センターなど 【費】月100円 【問】

★八王子お手玉の会 【日】毎月第2・4水曜日の午前10時～午後3時 【会】市民活動支援センターなど 【費】年2,000円 【問】

★長房男の健康料理の会 【対】60歳以上の男性 【日】毎月第3木曜日の午後1時30分～4時30分 【会】長房ふれあい館など 【費】月1,000円 【問】

★スナック料理同好会 【日】毎月第3金曜日の午後6～9時 【会】北野事務所など 【費】月2,000円 【問】

★還暦野球オール八王子 【対】55歳以上の男性 【日】

毎週水・土・日曜日の午前8時～正午 【会】市内の中学校など 【費】年20,000円 【問】

★バスケットボール「ファーストレディーズ」 【対】既婚の女性 【日】毎週土曜日の午後4～9時 【会】第三中など 【費】月200円 【問】

★水泳連盟少年クラブ 【対】5～16歳の初心者 【日】毎週土曜日の正午～午後1時 【会】東浅川保健福祉センターなど 【費】入会金3,000円、月3,500円 【問】同事務局(ムサシスポーツ内)42・2416

★低山歩こう会 【対】初心者で月1・2回程度参加できる方 【費】体験参加1,500円、年9,000円 【問】

★こまくさ・ハイキングクラブ 【日】毎月第1・2・4日曜日 【会】関東周辺の山など 【費】入会金1,000円、年3,000円 【問】

★よさこい夢同心 【日】毎週日曜日の午後7時30分～9時 【会】第六小など 【費】1回500円(高校生以下300円) 【問】

★クラシックバレエ「MOバレエ」 【対】3歳以上の方 【日】毎日午前10時～正午、午後6～9時 【会】南大沢市民センターなど 【費】1回1,500円 【問】

★社交ダンス「赤い靴」 【日】毎週火曜日の午後7時30分～9時30分 【会】横山南市民センターなど 【費】月3,500円 【問】

★社交ダンス「葉月」 【対】多少経験のある方 【日】毎週水曜日の午後6時45分～8時45分 【会】北野市民センターなど 【費】入会金1,000円、月3,000円 【問】

★社交ダンス「市民ダンス・クラブ」 【対】多少経験のある方 【日】毎月第1・3木曜日、2・4水曜日の午後7～9時 【会】市民体育館など 【費】入会金1,000円、月2,000円 【問】

1月の相談

※印は祝・休日を除く

相談名	日時	会場・問い合わせ
健康・栄養・歯	※月～金曜日の午前9時～11時30分	保健センター ☎25・9128 栄養の予約は電話で
母子・女性福祉	※月～金曜日の午前9時～正午、午後1～5時	市役所生活福祉課 ☎20・7280 予約は電話で
女性のための相談	6・13・20・27日の午後1～4時	クリエイトホール8階 男女共同参画センター ☎48・2234 予約は電話で
女性のための保健相談	21日午前9時30分～午前11時30分	
女性のためのカウンセリング	5・8・12・15・19・22・26日の午前9時～正午	
法律	※月・火・水・金曜日の午後1時10分～4時(今月は7日からです)	予約は月曜日(祝・休日の場合は前週の金曜日)の午前9時30分～、各先着8名 電話で市役所暮らしの安全安心課 ☎20・7227へ
不動産	6・20日の午後1時～3時30分	
登記	20日午後1時～3時30分	
税金	5日午後1時～3時30分	予約は当日午前9時30分～、各先着5名 電話で市役所暮らしの安全安心課 ☎20・7227へ
相続・遺言等暮らしの手続	12・26日の午後1時～3時30分	
年金・雇用保険労働条件相談	13日午後1時～3時30分	
行政	今月はお休みです	市役所暮らしの安全安心課 ☎20・7227
外国人生活相談	27日午後1～4時	市役所暮らしの安全安心課 ☎20・7227 予約不要(先着3名)
人権	11日午後1～3時	市役所総務部総務課 ☎20・7201
交通事故	6・13・20・27日の午後1時20分～4時30分	市役所暮らしの安全安心課 ☎20・7227 予約は当日の午前9時30分～電話で
消費者	※月～金曜日の午前9時～午後4時	消費者センター ☎25・2621
子ども家庭	午前9時～午後7時(日曜日、祝・休日は5時まで、第1火曜日を除く) ※月～土曜日の午前9時～午後5時	子ども家庭支援センター ☎56・8225 地域子ども家庭支援センターみなみ野 ☎35・4152
心の相談室	※火・木・金曜日の午前10時～午後3時	大和田市民センター ☎45・5995 面談の予約は電話で
総合教育相談室	※月～金曜日の午前8時30分～午後5時	教育センター ☎64・6949
こども電話相談	※月～金曜日の午前8時30分～午後5時	教育センター ☎64・3665(子ども専用)
市民活動のための相談	火～日曜日の午前10時～午後5時	市民活動支援センター ☎46・1577 予約は電話で

福祉センターの相談

※印は祝・休日を除く

予約は電話、またはFAXで

- ①東浅川保健福祉センター ☎67・1331、FAX67・7829
- ②心身障害者福祉センター ☎24・5850、FAX24・5954
- ③南大沢保健福祉センター ☎79・2205、FAX79・2214
- ④大横福祉センター ☎25・6501、FAX27・5927

相談名	日時
総合保健	①※火～日曜日の午前9時～午後4時(予約制) ③※月～土曜日の午前9時～午後4時(予約制)
健康	①25日午後1時30分～3時 ③18日午後1時30分～3時 ④14日午後1時30分～3時(60歳以上の方)
総合福祉	①7・14・21・28日の午後1～3時 ③11・18・25日の午前10時～正午
聴覚障害者のつどい	②8日午後6時30分～9時
手話交流会	③15日午後1時30分～3時30分



官公署・市民団体のお知らせ

官公署など

★新潟県中越地震の災害義援金の受付期間を延長 平成17年10月24日まで延長しますので、引き続き皆様のご協力をお願いします。【問】日本赤十字社新潟県支部 ☎025・231・3121
★街頭献血 【日】1月4日午前10時～午後3時30分 【会】市役所南側広場 【問】都西赤十字血液センター ☎042・529・0405
★「はたちの献血」キャンペーン 都は、成人式を迎える若い皆さんを中心に「はたちの献血」キャンペーンを行います。【日】1月2日～2月28日の午前10時～12時45分、午後2時～5時45分 【会・問】八王子献血ルーム(八王子駅ビル中2階 ☎26・6181)
★高尾山で冬芽の観察 【日】2月9日午前10時30分～午後4時 【定】抽選50名 【費】1,000円 【申】往復ハガキに参加者全員の必要事項と年齢・職業を書いて、1月13日(必着)までに高尾森林センター(甘里町35-1 ☎63・6689)

市民団体など

●関連団体の催し

★市民企画事業「ピアノとうた」 【日】1月29日午後1時～ 【会】南大沢文化会館 【定】先着160名 【費】2,000

この欄は、官公署や市民の皆さんのコミュニティ活動の催しなどを紹介しています。内容の確認などは直接、各団体へ。政治・宗教・営利行為に関するものは掲載しません。掲載の申し込みは市役所5階、クリエイトホール1階、各市民センターなどにある申込用紙に書いて、掲載希望号の35日前まで(会員募集は掲載希望号の指定はできません)に、八王子市役所5階広聴広報室(広報担当) (〒192-8501 ☎20・7228、FAX26・3858)へ。なお先着順で掲載し、掲載する方のみ連絡します。【対】=対象、【内】=内容、【期】=期日、【時】=時間、【日】=日時、【集】=集合、【会】=会場、【定】=定員、【費】=費用(記載なしは無料)、【申】=申し込み(ハガキの場合は申し込み内容と、住所・氏名・電話番号などの記載を)、【問】=問い合わせ

円(障害者1,500円、5歳以下無料)
【問】福祉サービスハウスゆう ☎22・3768
★精神障害者ホームヘルパー養成研修 【対】ホームヘルパー2級以上の方 【日】1月29日～3月13日の午前9時10分～4時30分 【会】あったかホールなど 【定】先着35名 【費】27,000円 【申】電話でワーカーズコープあおぞら ☎69・1505
★レクリエーション・インストラクター認定講習会 【対】18歳以上の方 【日】1月18・25日、2月1・6・8日の午後6～9時(6日は午前9時～午後4時) 【会】大和田市民センター(6日は中野市民センター) 【定】先着30名 【費】8,400円 【申】電話でレク協 ☎56・0901
★親子スケート教室 【対】5歳以上の初心者 【日】1月29日、2月26日の午後2～4時 【会】昭和の森スケートリンク(昭島市) 【定】各先着50名 【費】1,800円(12歳以下1,300円) 【申】電話でレク協 ☎56・0901

●そのほかの団体の催し

★ホームヘルパー2級養成講座受講説明会 【対】20歳以上の方 【日】1月8日午前9時～正午 【会】やさしい手八王子事業所(散田町三丁目) 【申】電話で同事業所 ☎69・0810
★表千家茶道講習会 【日】2～7月の第1・3土曜日の午後1～3時 【会】

いちようホール 【定】先着10名 【費】3,000円 【申】電話でお茶を楽しむ会

★にほんごで楽しむ国際交流 【日】1月23日午後1時30分～4時 【会】市民会館 【定】先着150名 【費】500円 【問】八王子にほんごの会

★知的な障害のある人のアート展 【日】1月13～16日の午前11時～午後7時(16日は3時まで。15日1時30分～3時はダンス・太鼓の発表会も) 【会】クリエイトホール 【問】八王子生活館

★絵画展の作品を募集 【内】3月3～8日に行う八王子画廊散歩の作品 【定】先着177名 【費】1点3,000円 【申】電話で八王子美術連盟

★フリーマーケット 【日】1月16日午前9時～午後3時 【会】富士森公園 【問】平和リサイクル ☎23・3616

●会員募集

★実用細字研究会 【日】毎月第1・3土曜日の午前10時～正午 【会】南大沢市民センターなど 【費】入会金500円、月2,200円 【問】
★裏千家茶道「はまなす会」 【日】毎月第1・3土曜日の午前9時30分～午後1時 【会】横山南市民センターなど

次号・1月15日発行の

広報はちおうじ は…

- 特集：環境を学び、そして活動へ……「環境学習室」をオープン
- コラム……「お元気予報」「自然うおっちゃん」ほか
- そのほか……「八王子地域の保健医療に関する検討会まとめ」を発表、電子申請の対象手続きを拡大、市営住宅の入居者を募集、広聴のコーナー「みんなの声」ほか

備えて安心

安全・安心なまちづくりの指針を策定

市は皆さんの安全な暮らしを守るため、八王子駅北口周辺や不審者情報などが寄せられた地域で重点的にパトロールを実施するとともに、防犯活動の支援や意識の啓発などを行っています。また一方では、全市域に応じた総合的な安全対策を講じてゆく必要もあります。

そこで、このほどガイドラインとなる「安全・安心まちづくり指針」を策定。これに沿って、建物など「ハード」の面と防犯意識など「ソフト」の面から、安全対策を検討しました。指針は市のホームページで公開しているほか、概要版を各事務所・市民センターで配布しています。

今後、市はこの指針に基づいて、市民の皆さんや防犯団体などと連携しながら安全で安心なまちづくりに取り組んでゆきます。

問い合わせ 暮らしの安全安心課(☎20・7227、FAX20・7322)

消防団出初式

新春に輝く『技』の数かず

正月の風物詩の一つ、消防の祭典「出初式」をお楽しみください。

内容 市消防団員と消防車両による分列行進、消防記念会の「木遣(きや)り行進」や「はしご乗り」の実演、市消防団音楽隊の演奏、八王子消防署によるはしご車の演技など



▲7色の一斉放水も

日時 1月9日(日)午前9時～11時30分

会場 清川河川敷広場(清川町)

問い合わせ 防災課(☎20・7208、FAX21・1298)へ

※当日午前7時に、市内93か所の消防器具置場でサイレンを鳴らします。火災などとお間違えのないようご注意ください。また、車でご来場の際は、市役所西側来庁者駐車場のご利用を。

▶会場では交通安全の呼び掛けも



1月10日に成人の日の記念行事

成人を迎えられた方の前途を祝して、1月10日に記念行事を行います。ぜひご出席ください。

対象 昭和59年4月2日～昭和60年4月1日に生まれた方

内容 式典、アトラクション

日時 1月10日(祝)午前10～11時、または正午～午後1時(都合のよい方に)出席を、ただし正午からの式典は混雑が予想されるため、入場制限させていただきます(ご来場者もありません)

会場 市民会館

問い合わせ 生涯学習総務課(☎20・7333、FAX26・8554)へ

※車での来場はできません。また、来場の際には招待ハガキをお持ちください。

■天気解説情報

八王子市天気相談所

☎26・0177(テレホンサービス)

世帯と人口(平成16年12月1日現在)

	住民基本台帳	前月比
世帯数	225,906	+310
人口(男)	270,490	+199
(女)	264,145	+290
計	534,635	+489

外国人登録

人口(男)	3,362
(女)	4,451
計	7,813

市徽章…大正6年、市制施行を記念して、制定したものです。

■発行

八王子市

(〒192-8501 元本郷町三丁目24番1号)

■編集

広聴広報室(広報担当)

☎20-7228

FAX26-3858

※広報「はちおうじ」は毎月1日と15日に発行しています。



▲1戸ずつ福俵を投げ込んで

「福の神が舞い込みました」の子どもの声で、家々が戸を開ける。高月町の滝地区では、毎年1月7日に「福の神」と呼ばれる年始の行事が行われる。主役はこの地区の小学生全員と4月に小学生となる子どもたち。お正月の輪飾りや幣束(へいそく)など、つくった衣装をまとい、約40戸の地

区内全戸を訪ねて福の神を勧進する。低学年の子どもたちは竹で作ったカチカチという鳴りものの道具を手に「アキノカタ(恵方のこと)から福俵、貧乏神祓(はらい)い出せ、福の神を祀(まつ)り込め」と唄いだす。その間、最年長の大将は福俵を家の中へ何度も投げ込む。すると家の人が出てきて「ご苦労さま」とおひねりをくれ、子どもたちは次の家へと向かうのである。おひねりは、最後に大将が全員に分配する。

この行事、おとなの干渉は一切ない。すべて子どもたちだけで行うのが滝の伝統。かつては各地でこのような子ども組行事が見られたが、都内に残っているものはとても珍しく貴重である。子どもたちの声とカチカチの鳴る音が滝山城の麓に消えると、健康で平穏な一年が始まる。(桑都民俗の会)

歴史の散歩道

34

高月町の「福の神」